



クマの被害にあわない!!



青森県には
ツキノワグマが
生息
しています

令和5年度版
青森県環境生活部自然保護課

熊の生活圏への出没対策

クマを寄せ付けない

- よく利用する道路沿いの森で見通しの悪い場所の草刈りをする。
- 隠れ場所となりそうな川沿いのやぶを取り除く。



クマの好物を取り除く

- 収穫後の農作物、家庭の生ゴミを外に放置しない。
- カキ、クリなどは早めに収穫する。
- ハチの巣は早めに取り除く。
- キャンプ場や森林に生ゴミなどを放置しない。



クマの生態

オス

- 体長 120～150cm
- 体重 40～100kg

メス

- 体長 100～130cm
- 体重 30～60kg

目が悪い

接近しないと気づかない

耳と鼻が良い

高音に敏感、嗅覚は犬並み

走ると速い

100mを7秒で走る



鋭い爪

最大の武器

柔軟性が高い

木のぼり、泳ぎが得意

胸に「月の輪」

白いV字

甘い物が大好物

腐った肉、オイル等も

クマの特徴

- 基本的に単独で行動する。
- 子グマは生後1年半ほど、母グマと行動する。
- 本来、臆病でおとなしい動物。
- 活発な活動時間帯は早朝や夕方。
- 植物食中心の雑食性。
- 冬眠前に大量の栄養が必要。

人身被害事例

ツキノワグマによる人身被害事例

	登山中に両腕を噛まれ負傷	弘前市 令和4年5月
	散歩中に農道で襲われ、顔を激しく損傷し、死亡	平川市 令和3年10月
	リンゴ園で農作業中に襲われ、側頭部や左手首を負傷	弘前市 令和2年8月
	山菜採り中に顔やひじをひっかかれ負傷	田子町 令和2年7月
	きのこ採り中に右手を噛まれたほか、左手・左足をひっかかれ負傷	むつ市 令和2年11月

ツキノワグマ 出没注意報・警報

県では、クマの出没による人身被害等の危険性が高まっている場合に、出没注意報や警報を発表することがあります。

新聞・ラジオ・テレビや県ホームページなどで情報を確認するようにしてください。

また、クマ出没マップを県ホームページに掲載しています。



詳しくは

クマに出会ってしまったら

遠くにクマがいる場合

- クマは人の気配に気づくと、**隠れたり、逃げる** 場合が多い。
- クマが気づいていないようなら、**人間の存在を気づかせる** ために、物音を立てるなど様子を見ながら、立ち去る。
- 大声**を出したり、**急な動き**をしない。
(クマが驚いて、どんな行動をするかわからない)

近くにクマがいる場合

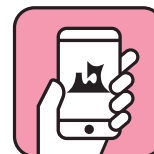
- 落ち着いて**クマとの距離をとることでクマが立ち去る場合がある。
- 背中を見せて逃げず**、クマを見ながら、ゆっくり後退する。
- 子グマ**がいても**近づかない**。
(すぐそばに母グマがいて危険)

至近距離で遭遇した場合

- 攻撃回避の完全な対処方法は**無い**。
- クマ撃退**スプレー**を噴射する。
- クマが攻撃してきたら、両腕で**顔と頭を覆い、うつ伏せ**になり、大ケガを避ける。



クマに出会わないために



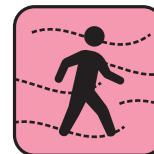
出没情報を**県ホームページ**などで確認する。



単独ではなく**複数で行動**する。



鈴やラジオをつけるなど、**音を出しながら**歩く。



早朝や**夕方**、**霧の深い日**は山に入らない。



水流の激しい沢や**悪天候**の日は要注意。



クマの足跡や**糞**などを見つけたら引き返す。



山菜採りなどに**夢中になりすぎない**。

